

## 埼玉県機械工学系奨学生レポート 平成 28 年度 3 月 NRU-E 見学とワシントン旅行

最近映画を観ることはあまり、たびたび映画館に足を運んでいます。DVD で見る際は英語音声に英語字幕で見ることができですが、映画館では英語字幕がないので理解するのが大変です。時折頭の中で日本語に変換せずとも理解でき、自身の英語の勉強になっていると感じます。アメリカでは映画館でも観客が大声で笑うと聞いたことがあったのですが、実際行ってみると本当に面白いシーンがあれば観客が声を出して笑います。私は抵抗がありますが、笑いどころを掴むことができるのでありがたいです。海外のコメディードラマを見ると音声として笑い声が入っていることが多いのも、笑いどころを共有する文化なのかもしれません。

今月は韓国人の新たな友人ができました。他にも多く友人ができましたが、彼と親しくなった大きな理由は、彼が現地で働く機械系のエンジニアだからです。フィンドレー大学には機械系の学科がなく、また NBO のエンジニアの方は歳が離れているため、親しい方でも学校の友人と同じように接するのは難しいですが、彼は歳も近い上に同じ機械系を勉強しているため工学的な話ができるほか、外国籍の方が海外で働く大変さを教えてくれます。今は大統領選挙中なのでその話題も挙がり、私にとって良い刺激となっています。

NRU-E は私たちがインターンシップを行っている日信工業の研究所です。オハイオ州にあるのですが、フィンドレーではなくコロンバスに建てられています。以前は NBO と同じ建物にあったそうですが、なぜ研究所がコロンバスにあるかという HONDA の工場がコロンバスにあり、より密に接することができるようにするためです。

私は日本の大学では主に研究作業を行っており、実際の企業が行っている開発過程や実験風景などを見学したいと考えていました。今までは NBO でプロジェクトの方に力を注いでいたため、時間がとれませんでした。先月で私のプロジェクトはひと段落ついたため NRU-E の方に研究所の見学をお願いしたところ快く了承していただきました。

実験コース体験や研究所見学などイベント盛りだくさんで終始興奮しており、初めて体験したオフロードカーは直接体に当たる風やドリフト時の感覚などジェットコースターよりスリリングでヘルメットの中で静かに叫びました。他にも低摩擦路走行ではアイスバーンなどスリップしやすい道を想定した実験路で ESC と呼ばれる横滑りを防止する装置が運転時どの様に感じるか体験しました。わざと蛇行運転しないとイケなかったので運転が苦手な私は正直怖く、スピードも抑え目で走りました。実際、運転のプロの方が横にいらしたのもっと冒険するべきだったのかもしれませんが難しいものです。

今回オフロードカーや低摩擦路を体験した走行実験路は NRU-E 内にはなく、近くにある TRC と呼ばれる共同実験走行路で行われ、走行試験はこちらで行われます。ここでは日信工業の実験車だけではなく他の企業の車、それもまだ一般公開されていない車もありエリ

ア内では撮影禁止で、このように機密情報の多い場所を見学できたのはこのスカラシップだけだなど、このスカラシップを選んでよかったと思います。



NRUE で乗せていただいたオフロードカーです  
(基本実験場は撮影禁止なためこの写真のみ許可を頂きました)

#### ワシントン旅行

最後の長期休みだったイースターは友人二人とワシントン DC へ旅行に行きました。そのうちの一人は上記で話した韓国人の友人です。私の目的はスミソニアン博物館群見学でした。天候にも恵まれホワイトハウスや国会議事堂なども歩いて行ける範囲にあり、観光しやすいところでした。実際に見てみるとホワイトハウスは、遠投したらボールが届いてしまうのではないかと感じてしまうほど門から建物までが近く、映像や写真からではわからなかったものを感じる事ができました。ワシントンではちょうど桜祭りが開催されておりスミソニアン博物館と桜の組み合わせは日本とアメリカが組み合わせられたかのようで、桜祭りを題材としたグッズは実際、扇子など日本的な物でした。桜と言ったら日本という

イメージは日本だけではなく、アメリカにも定着しているようです。前回のエジソンもそうでしたが、今回も授業でスミソニアン博物館に展示されているホープダイヤモンドについて習っていたので、毎回授業内容と旅行のタイミングが良いなと感じています。やはりメインの展示物だからか人が多く、展示物を取り囲むように人の壁ができており、私はまだ背が高かったのを見る事ができたのですが、小さな子供などは人の間を縫って前列まで進んでいました。

### サッカーサークル

こちらに来てから、バレーやバスケをはじめ本当に多くの運動をやっています。週四日、学校のイベントで試合を行うなど、友人からはスポーツ留学じゃないかと言われる程です。特にサッカーは週一で学生の何人かで練習を行っていたのですが、最近実は学校公認のサークルだと聞かされました。当初は5人くらいしか見かけなかったのですが最近では11人を超え、他大学と試合をするために練習にも力が入っています。私も初心者ながら誰もキーパーをやりたいがらないこともあってかスタメンに選ばれたため、毎回練習に顔を出しています。アメリカと言えばバスケ・アメフト・ベースボールだと思っていましたが、アメリカ人の友人曰く最近ではサッカーも人気が出始めたらしく、私たちがサッカーをしている最中にゲリラ的に入ってくるアメリカ人の学生が多くみられます。特に女性の方でプレーしている方を多くみられます。私たちのチームにはアメリカ人も何人か籍していますが、アジアを筆頭に、アフリカン、ヨーロッパからの留学生も籍しています。やはりワールドカップなど世界的サッカーイベントがあるだけ、最も国際的なスポーツだと感じました。



サッカーサークルチームの写真・メンバーの一部  
(前列左が私で、縞々の服を着ている方が友人のジャスティンです)